

海洋生分解性バイオマスプラスチック開発プラットフォームに参画



当社は、2020年9月に設立された海洋生分解性バイオマスプラスチック（Marine-Biodegradable Biomass Plastics, MBBP）の開発・普及に向けた『MBBP開発プラットフォーム』（代表幹事：大阪大学大学院工学研究科 宇山浩教授、徐于懿助教）に原料の商社として参画しております。

MBBP開発プラットフォームは、大阪大学の生分解性プラスチックの研究成果を基に、海洋プラスチック問題の解決に向けて、また環境と共生する実用的な海洋生分解性プラスチックの開発、製品化、社会普及を目指します。

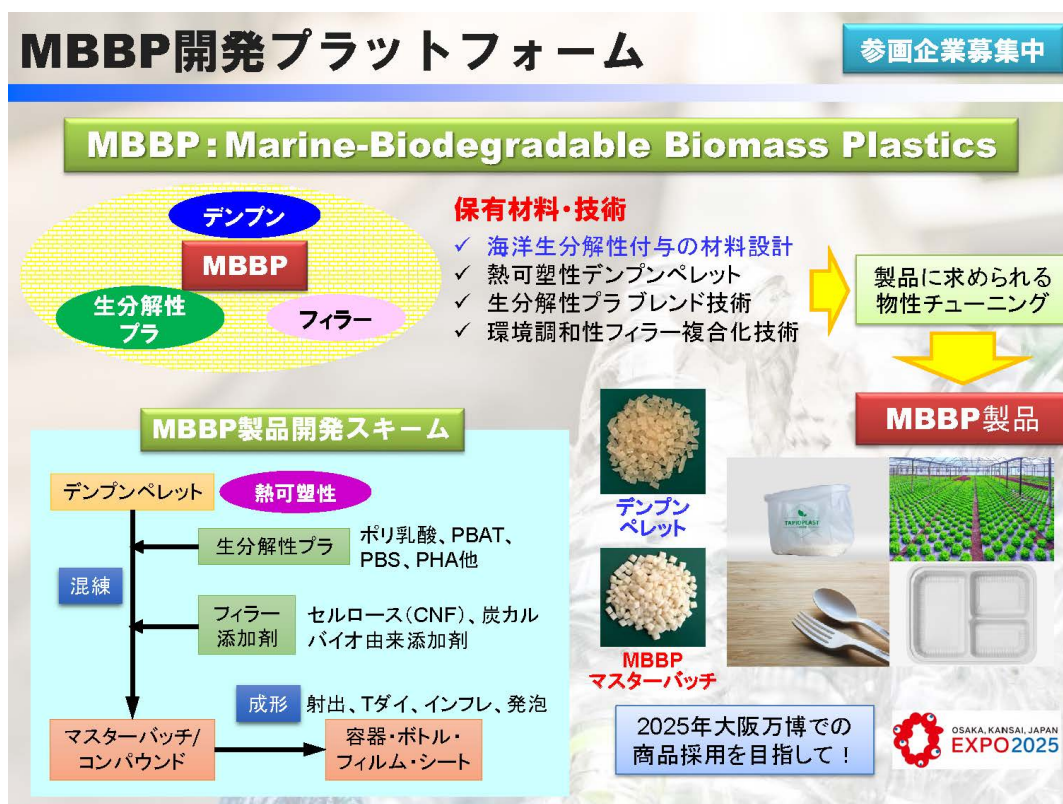
当社は、MBBPの実用化に向け、当社グループが有する「炭酸カルシウム」をはじめとした天然由来充填剤材料、添加剤を用いたMBBP物性向上、複合化加工など材料開発・製品開発に取り組んで参ります。

MBBP開発プラットフォームHP：

<http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/mbbp/index.html>

2020年11月4日大阪大学プレスリリース：

<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/11/9da4d573881416680ed10f630eb876c3-1.pdf>



MBBP開発プラットフォームイメージ（MBBP開発プラットフォームHPより）